

訪問リハビリテーションの評価・目標設定・プログラム立案のためのチェックリスト
--

CL・家族の意向とTh.の視点による目標の決定（目標設定）

- ☐ Th. は、CL および家族が考える「送りたい生活」を把握したか
- ☐ Th. は、CL や家族が感じている「出来るようになりたいこと」や「困っていること」と、その優先度を把握したか
- ☐ Th. は、Th. の視点からみた「望ましい生活」や「出来るようになったらよい」ことを、CL や家族に伝えたか
- ☐ CL と Th. は、CL および家族が考える「送りたい生活」をふまえた「望ましい生活」について、共有したか
- ☐ CL と Th. は、これから「出来るようになりたいこと」や「困っていること」の優先度を共に考えたか

Th.の専門的分析と課題の焦点化（課題の分析）

- ☐ Th. は、優先度の高い目標が出来ない原因について、ICF の活動・参加について評価したか
- ☐ Th. は、優先度の高い目標が出来ない原因について、ICF の健康状態や心身機能・身体構造について評価したか
- ☐ Th. は、優先度の高い目標が出来ない原因について、ICF の環境（物理的・人的・制度的）について評価したか
- ☐ Th. は、優先度の高い目標が出来ない原因を特定するために、ICF に基づいて評価した結果を統合的に分析したか
- ☐ Th. は、優先度の高い目標が出来ない原因を特定し、CL や家族にわかりやすく伝え、理解が得られたか

エビデンスと環境に配慮したプランの提案（プランの提案）

- ☐ Th. は、優先度の高い目標が出来ない原因を特定し、健康状態や環境をふまえた解決方法の選択肢を複数挙げたか
- ☐ Th. が挙げた解決方法の選択肢は、実生活にみあっているか
- ☐ Th. が挙げた解決方法の選択肢は、根拠に基づいているか
- ☐ Th. は、挙げた解決方法の選択肢の利点と欠点を、CL や家族にわかりやすく伝えたか
- ☐ Th. は、挙げた解決方法の選択肢のうち、専門的立場からの助言を行ったか

CLの意向を含むプランの立案と実施（具体的なプランの立案と実施）

- ☐ Th. が立案した課題を解決するための具体的なプランは、目的にみあっているか
- ☐ Th. が立案した課題を解決するための具体的なプランは、根拠に基づくか
- ☐ Th. が立案した課題を解決するための具体的なプランは、CL や家族の意向を反映しているか
- ☐ Th. が立案した課題を解決するための具体的なプランは、現状で実施可能か
- ☐ Th. は、課題を解決するための具体的なプランと目的について、CL や家族の理解のもと、決定したか